

9月8日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	3,602.0	41.315	1,380.4	1,142.0
High	3,655.5	42.100	1,412.3	1,156.0
Low	3,595.4	41.160	1,374.7	1,105.5
Settlement	3,653.3	41.552	1,386.7	1,128.9
Change	46.6	0.135	10.1	-14.4
EFP	\$35.00	\$45.00	¢ 60.00	¢ 66.00
			\$3.00	\$10.00
				\$12.00
				\$20.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	3,610.50	3,632.65
Silver	41.190	-
Platinum	1,400.00	1,392.00
Palladium	1,128.00	1,135.00

コメント
Precious Metal

金：上昇、銀：上昇、プラチナ：小幅上昇、パラジウム：上昇

欧洲時間、ドイツ・鉱工業生産指数 07月 [前月比]（予：-1.9% 結：1.3%）は予想を上回る結果となった。フランスのパイル首相が下院での信任投票にて敗北したとのヘッドラインが出たものの、織り込みが進んでいたことに加え、先週金曜日の弱い雇用統計を受けた米利下げ期待の高まりが進展の影響が強く、ドル指数は軟調に推移し、これに伴い全メタル上昇した。米国時間には重要な経済指標の発表はなかったものの、ニューヨーク連銀の月間調査によると、米消費者の1年先インフレ期待が上昇し、トランプ政権が主要貿易相手国に強力な関税措置を発表した5月以来の高水準となつた一方、求職者の再就職に関する見通しは急速に悪化した。雇用統計と一致する見方を受けてドル指数は下落幅を拡大し、金・銀・パラジウムは上昇。他方、プラチナは欧洲時間に付けた高値から一転して下落基調となり、上昇幅を打ち消す形となった。

FX

ドル円：横ばい、ユーロドル：上昇

ドル円：アジア時間、石破首相が辞任を表明したことを見て円安が進展するも、利下げ観測進展によるドル売り円買いが優勢となり、前日終値比では横ばい。

ユーロドル：上記の仏首相の信任投票での敗北は、政局不安要因として織り込み済みと見られ、米国の利下げ見込みからユーロ買いドル売りが進展し上昇。

ドル円：147.50 ユーロドル：1.1763

9月8日 週の経済指標一覧

	09/08 (月)	09/09 (火)	09/10 (水)	09/11 (木)	09/12 (金)
USA	前 予	前 予	前 予	ユーロ・ECB政策金利 09月	アメリカ・ミシガン大学消費者信頼感指数（速報値）
				前 2.15% 予 2.15%	前 58.2 予 59.2
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 0.2% 予 0.3%	前 予
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 2.7% 予 2.9%	前 予
Asia	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 0.3% 予 0.3%	前 予
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
Europe	前 予	前 予	前 予	前 3.1% 予 3.1%	前 予
	前 予	前 予	前 予		

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2025/9/2	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	37.7	544.3	3,172.7	1,090.9
Short	10.8	183.8	1,866.4	1,289.1
Net	26.9	360.5	1,306.3	-198.2
Change	2.2	27.5	61.1	0.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 無くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。